

100% Syrah
樹齢 20 年

カール・オルフ(Carl Orff: ドイツの作曲家)が作曲したカンタータ(la cantate: 単声または多声のための器楽伴奏付の声楽作品)「カルミナ・ブラーナ(Carmina Burana)」。合唱の力強さ、声の清らかさ、音楽の複雑さ、歌の官能性などが一体となった作品です。カーマイン色(洋紅色(ようこうしよく))は、情熱と強さを象徴する色です。それを表現したキュヴェ。

TERROIR

歴史: プリニウス・エルダーやプルタークは、このブドウ畑のワインを、この名前のもとに賞賛した。を「ウィーンのワイン」と呼んでいます。コート・ロティに初めて言及されたのは、19 世紀末のことです。

世紀です。中世からルネサンスにかけて、このワインの名声は高まり、ヨーロッパの王侯貴族の食卓に上るようになった。1890 年、ブドウ畑は最盛期を迎えた。フィロキセラと第一次世界大戦によって、ほとんど消滅してしまった。1960 年代、アペラシオンの可能性を確認した進取の気性に富んだワインメーカーたちの推進力によって、この地は生まれ変わったのである。

地理: アペラシオンの生産面積は 283 ヘクタール。南側に広がるは、ローヌ川右岸のリヨンに位置し、サン・シル・シュル・ローヌ(Saint-Cyr-sur-Rhône)、アンピュイ(Ampuis)、トゥービン・セモンズ(Tupin-Semons)の 3 つのコミューンにまたがっています。

土壌: 片麻岩、粘土、酸化鉄に覆われた花崗岩の段丘。

気候: 穏やかな大陸性気候で、夏は乾燥して暑く、その他の季節は定期的に雨が降る。

剪定: ゴブレ(gobelet)式

栽培密度: 10,000 本/ha

醸造: 部分的に除梗し、振動するテーブルで選別し、ベルトコンベアでタンクに運ぶ。約 20 日間マセラシオン。

熟成: 18~24 ヶ月間、木桶、500 リットルのドウミ・ミュイ(demi-muids: 500L 中樽)や樽で熟成。瓶詰め前の 6 週間前に澱引きとブレンドを行う。

Wine Spectator 評価 2018 年産: 93 by James Molesworth, Senior Editor and Special Projects Director, New York
ブラムやブラックチェリーの凝縮した香りにアニスやスミレの香りが加わり、黒鉛のエッジが効いたフィニッシュへと駆け抜ける。凝縮感があり、長い。2021 年から 2033 年までがベスト。600 ケス生産。

VINOUS 評価 2019 年産: 95 2025-2034 / by Josh Raynolds, December 2022

ガラスに染まるようなマゼンタ。スパイスとスモークの香りが強く、黒と青の果実、刺激的花、オリブの香りがあり、ワインが開いてくると甘草のニュアンスが増してきます。カシス、ブルーベリー、スミレのバスター、エキゾチックなスパイスのフレーバーが深く凝縮され、スモーキーなミネラルの核によって素晴らしいエネルギーを示している。タンニンは着実に増加し、花や青い果実のノートが反響している。50%全房、全てオークを使用。

VINOUS 評価 2018 年産: 93 2024-2032 / by Josh Raynolds, December 2022

輝くルビー色。ブラックベリーやチェリーのスモーキーでミネラル感のあるアロマに、スパイシーなペッパーのニュアンスが加わり、シャープな印象。土の香りがするレッドベリーやダークベリーのフレーバーに、塩味の効いたオリブやオリーブのヒントがあります。タンニンとチェリーの余韻が長く続く。50%全房で造られています。

VINOUS 評価 2017 年産: 94 2024 - 2034 / by Josh Raynolds, February 2020

浸透した明るい縁取りの紫色。ミネラルのアクセントが効いた黒や青の果実、藤の香りが漂い、オリブ、スモーキーなペーコン、エキゾチックなスパイスのノートが空気とともに現れる、はっきりとした芳香のブーケです。凝縮感がありながら生き生きとしたスタイルで、スパイスの効いた甘いチェリー、ブラックラズベリー、砂糖漬けラベンダーのフレーバーがジューシーな酸の背骨によって支えられている。繊細でゆっくりとしたタンニンに縁取られたフローラルな香りのする印象的な長いフィニッシュで、素晴らしい透明感とミネラルの力強さを示しています。コート・ブリュネ(Côte Brune)の 2 つの区画で栽培されたブドウを使用し、50%が全房。

VINOUS 評価 2016 年産: 93 / 2022 - 2031 / Josh Raynolds, March 2019

鮮やかな紫色。スパイスとスモークのアクセントが効いた赤とダークベリーのアロマは、ワインが開いてくるにつれて、上品な花のニュアンスで補完されます。ジューシーでシムル、軽やかな足取りで、ミネラルのノートが甘いブラックラズベリー、チェリー、スミレのバスターのフレーバーにスパイシーなリフトアップを加える。余韻はしなやかで非常に長く、調和のとれたタンニンが余韻のダークフルーツとスパイスのノートに優しいグリップと形を与えている。

VINOUS 評価 2015 年産: (91-93) / Josh Raynolds, February 2017

不透明なルビー色。明るくエネルギーあふれるニュアンスは、スパイスのアクセントを持つ赤とダークベリーのアロマを示し、オリブとコウの含みを持つ。魅力的な甘さと軽い足取りで、力強いブラックラズベリーとチェリーリキュールのフレーバーがあり、素晴らしい透明感とリフトを示す。このワインは、ブラックラズベリーとチェリーリキュールのフレーバーがあり、透明感がある。

